



平成29年11月27日

## フィリピン共和国ダバオ市との環境姉妹都市提携 に関する覚書の締結について

このたび、フィリピン共和国（以下「フィリピン」）ダバオ市と環境姉妹都市（グリーン・シスター・シティ）提携に関する覚書を締結することになりましたので、お知らせいたします。

11月26日（日）から28日（火）まで、ロドリゴ・ドゥテルテ・フィリピン大統領の長女であるサラ・ドゥテルテ・ダバオ市長が北九州市を訪問し、廃棄物の収集から最終処分までの一連の流れを視察するとともに、環境姉妹都市提携に関する覚書を締結します。

北九州市の環境姉妹都市提携は、平成24年11月のインドネシア共和国・スラバヤ市との締結以来、約5年ぶり2回目となります。同覚書の締結により、官民連携による都市インフラシステムの輸出を強力に推進し、我が国の成長戦略をけん引するとともに、地域経済の活性化を図ります。

### 記

#### 1 環境姉妹都市締結式

- (1) 日 時：平成29年11月28日（火）14：20～14：50
- (2) 場 所：北九州市役所本庁舎4階 記者会見室
- (3) 締 結 者：北九州市長、ダバオ市長
- (4) 覚書概要：両市の発展に効果的かつ相互利益を推進拡大するため、低炭素社会づくり、資源循環の仕組みづくり、両市職員の人材育成などについての協力関係の構築を目指すもの

#### 2 サラ・ドゥテルテ・ダバオ市長の来北日程

- (1) 11月26日（日）：移動日
- (2) 11月27日（月）：廃棄物の収集から最終処分までの一連の流れを視察
- (3) 11月28日（火）：午前には下水処理場等を視察後、締結式へ。終了後移動  
※上記視察に関しては取材可能ですが、一部制限があります（別紙3参照）

#### 3 添付資料

- (1) ダバオ市について：別紙1
- (2) ダバオ市長略歴：別紙2
- (3) 取材について：別紙3

#### 【お問い合わせ先】

北九州市環境局環境国際戦略課（アジア低炭素化センター）  
Tel. 093-662-4020 担当課長：本島 担当係長：高塚

## ダバオ市について

### 1 概況

ダバオ市は、フィリピン南部ミンダナオ島ダバオ地方のダバオ・デル・スル州にあるフィリピン第3の都市であり、同国のロドリゴ・ドゥテルテ大統領が長く市長を務めたところ。現在の人口は、推定で約160万人。多様な人種が混在し、主はジャワ系とマドゥラ系ですが、華僑も多数住んでいます。

ダバオ市の行政面積は2,443.61 km<sup>2</sup>もあり、市としては最大級の広さを誇ります（参考：福岡県4,971 km<sup>2</sup> 北九州市486.8 km<sup>2</sup>）。市域の面積の約50%は植林地や熱帯雨林。農業用地は約43%で、国内外に販売するバナナ、パイナップル、コーヒー、ココナツを栽培する巨大プランテーションが農地のほとんどを占めています。

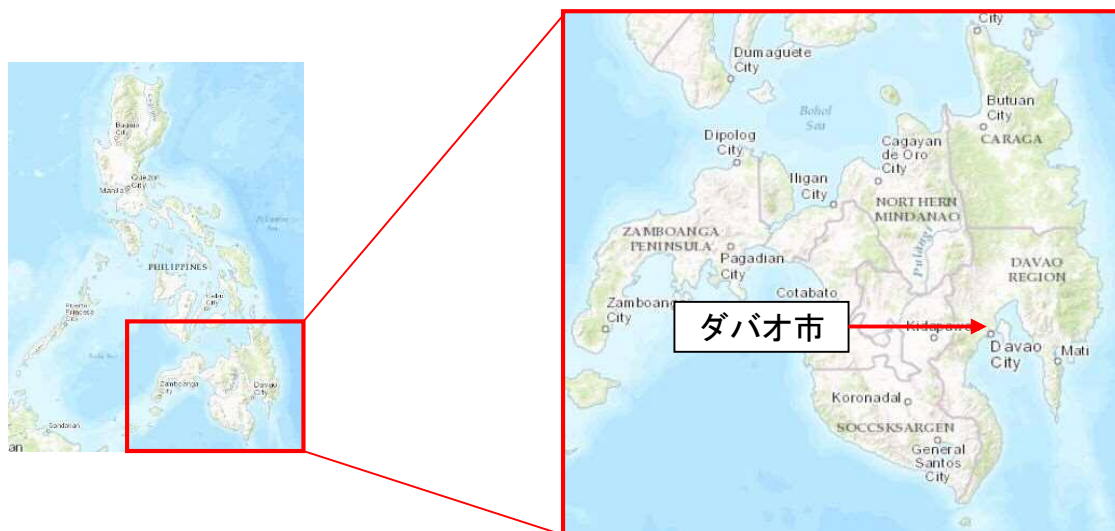
ダバオ市が発展したきっかけは、20世紀初頭の日本人によるアバカ（マニラ麻）栽培の農園経営であり、当時は2万人の日本人が住む東南アジア最大の日本人街もありました。現在でも多くの日系人が住み、定年を迎えた日本人の移住先としても注目されています。このような背景から、ダバオ市は親日的な地域であり、今後も日本との関係がさらに親密になっていくことが期待されます。

### 2 北九州市との関係

ダバオ市では、経済活動の拡大に伴い廃棄物発生量が増大し、廃棄物最終処分場の負荷抑制が喫緊の課題となっています。

そこで本市は、廃棄物の大幅な減量化とそのエネルギー利用を同時に図る「廃棄物発電施設」の導入を新日鉄住金エンジニアリング株式会社とともにダバオ市に提案し、平成26年12月に独立行政法人国際協力機構（JICA）の民間技術普及促進事業に採択され、フィリピン初となる廃棄物発電施設の導入を目指して、ダバオ市において廃棄物処理状況や関係法制度の調査などを実施してきました。

更にこの取り組みを加速させるため、昨年11月、北橋市長がフィリピンへのトップセールスを実施した際、ダバオ市を訪問し、「戦略的環境パートナーシップ協定」を締結しました。また、本年4月にはJICAの草の根技術協力事業（地域活性化特別枠）がスタートし、ごみの分別指導や生ごみのコンポスト化などを通して、ダバオ市が自発的にごみの減量化ができるよう人材育成等を行っています。



## ダバオ市 サラ・ドゥテルテ市長 略歴



氏 名	サラ・ドゥテルテ (Sara Zimmerman Duterte)
生年月日	1978 年 5 月 31 日 (39 歳)
学 歴	Development Academy of the Philippines 行政管理学修了
職 歴	2007 年 7 月～2010 年 6 月   ダバオ市副市長 (議長) 2010 年 7 月～2013 年 6 月   ダバオ市長 2016 年 7 月～                   ダバオ市長
備 考	父がフィリピン大統領、兄がダバオ市副市長を務める。本人は弁護士でもあり、3 児 (2 男 1 女) の母でもある。  北九州市への訪問は、今回が初めて。

## 取材について

下記の施設において取材可能です。環境ミュージアム・皇后崎工場へご取材いただける場合は、下記お問い合わせ先までご一報いただくと幸いです。

## 1 行程概要

日 時	場 所
【11月27日（月）】 9：00～10：00 14：00～15：00	環境ミュージアム：八幡東区東田二丁目2-6 皇后崎工場：八幡西区夕原町2-1
【11月28日（火）】 14：20～14：50	北九州市役所本庁舎4階 記者会見室 ※下記2参照



【環境ミュージアム】



【皇后崎工場（廃棄物発電施設）】

## 2 環境姉妹都市締結式

- (1) 日 時：平成29年11月28日（火）14：20～14：50
- (2) 場 所：北九州市役所本庁舎4階 記者会見室
- (3) 締 結 者：北九州市長、ダバオ市長
- (4) 進 行：①両市長コメント、②覚書締結・記念撮影、③質疑応答

## 【お問い合わせ先】

北九州市環境局環境国際戦略課（アジア低炭素化センター）  
TEL 093-662-4020 担当課長：本島 担当係長：高塚